

## 川崎汽船 自動車運搬船船内見学会 in KOBE

日本船主協会は、『海の日』特別行事実行委員会」が 20 回目の「海の日」を記念して展開する「海でつながるプロジェクト」の一環として、この夏、「船ってサイコ～せんきょう夏休みキャンペーン」と銘打ち、船に親しんで頂くための様々なイベントを展開しています。

2015 年 7 月 23 日（木）、川崎汽船株式会社のご協力のもと、『自動車運搬船船内見学会 in KOBE』を開催しました。

本船“Hawaiian Highway”は、川崎汽船の 7500 台積自動車運搬船シリーズ 10 隻の第一船として 7 月 17 日に竣工し、徳山下松港で英国向け都市間高速鉄道車両の初船積みを行った後、神戸港（第四突堤）に臨時寄港しました。

当日は、神戸市みなと総局主催の初入港セレモニーに引き続いて、午前午後、

合わせて約 200 名の一般見学者に貨物デッキ、操舵室をはじめ船員居住区を見ていただきました。



スタンランプから乗船する参加者



操舵室での見学風景

生憎の雨天にもかかわらず、関西はもちろん北海道や九州など遠方からもご参加いただきました。操舵室では、船長との記念撮影も行われ、また、乗組員や関係者に対する積極的なご質問もいただき、普段見ることが出来ない自動車運搬船の船内の様子に深く興味を持ってもらえたと思います。

引き続き当協会は、人々の日々の生活を支える外航船や内航船を広く知って頂くための活動を継続して参ります。